

(様式3)

【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	江津市立桜江中学校		
学年	主な教科等	主に関わる单元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
2	中2 総合的な学習 の時間	地域課題探究	江津市役所観光課の方 地域振興に取り組んでおられ る方・保護者の方
ねらい	他地域の取り組みに視野を広げ、ふるさとの魅力を再発見し、課題解決の方法を探る。		
<p>1 取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ①江津市観光課の方よりガイダンス「江津市観光の課題」 ②個人探究課題の設定 ③修学旅行京都自主研修「京都市の観光振興の取り組み」インタビュー ④地域課題探究交流会「江津市近郊の観光振興の取り組み」ゲストティーチャーと対話 ⑤個人探究（まとめ・発信・提案） ⑥地域課題探究学習発表会（発表・質疑応答・振り返り） <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題を「自分ごと」としてとらえるために、地域の方から「江津市の観光課題」のお話を聞く。 ・他地域に視野を広げ、江津市の取り組みと比較するために、京都の方にインタビューする。 ・地元で課題解決に取り組む方々の思いに触れるために、江津市近郊で課題解決に取り組む方のお話を聞く。 ・京都の取り組みと江津市の取り組みを比較して考え、課題と魅力を探り、解決策を考える。 ・学習のゴールを「桜江町への提案」とし、自分にできる地域貢献について考える。 ・発表会の振り返りで、「トーク・フォークダンス形式」で保護者と交流し、様々な年代の方と話したり意見を聞いたりする場を設ける。 <p>（学力育成の視点から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査活動は「ひと」から学ぶことを主とし、インタビューや対談の機会を設けて、コミュニケーション力の向上を図る。 ・インタビュースキルや対話スキル、メモスキルの向上のために、事前にコツを示す。 ・根拠を示して意見を主張できるようにするために、情報収集の方法を学ばせる。 ・『学びの技』（玉川教育出版）を使い、情報の整理・分析・まとめのやり方を学ばせる。 <p>3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等） （ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他地域の取り組みと比較することで、桜江町の魅力に新たに気づくことができた。 ・インタビューや対談に協力してくださる方々や発表会での保護者との交流により、桜江町の人々の温かさに改めて触れることができた。 ・一人一課題の設定と個人探究を通して、地域課題を「自分ごと」としてとらえ、今の自分にできる解決策を提案することができた。 <p>（学力育成の視点から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の設定・情報の整理分析・まとめ・発信の経験を複数回積むことで、課題を探究しようとする意欲が高まった。 ・『学びの技』を学習の手引きとすることで、情報の整理分析・まとめ・発信のスキルを学ぶ 			

*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)

ことができた。

- ・複数のアプリや発信手段を使う経験を積み、効果的に伝えるための発信方法について学ぶことができた。（POWER POINT・Canva等）それに伴い、多様な成果物を作成できた。（ポスター・チラシ・パンフレット・ブログ）

4 課題や今後の展望

- ・地域課題解決のために、「提案」をすることまではできたが、その提案を実行することが難しい。提案にとどまらず、実際に実行してみて、その楽しさや難しさを体験させたい。地域振興に取り組む方や保護者と連携して、提案実現の方法を探りたい。また、3年生の職場体験学習の中で、職場の課題について自分が考えた提案を、実行する機会を設けてみたい。
- ・情報活用能力の育成のために、『学びの技』を手引きとしてきた。図書館活用教育と連携し、3年間を通して情報活用能力を系統的に育成できるよう『学びの技』の活用計画を立てたい。
- ・様々な取り組みをしたが、「情報活用能力の抜本的向上」とは言い難い。総合的な学習の時間の中で、情報活用のスキルに焦点をあてた学習を各学年5時間程度設ける必要がある。次年度の年間指導計画の作成時に検討したい。
- ・個人探究にじっくり取り組む時間の確保が難しい。70時間の総合的な学習の時間の指導計画を立て、内容の精選を図りたい。2学期に、生活時程の見直しをして、月曜日の放課後に2時間半、弾力的運用ができる時間を設けた。職員会のない日には、この時間を効果的に活用できるよう、研究部を中心に協議したい。

①江津市の観光課題



②修学旅行調査活動



③地域振興に取り組む方との交流会



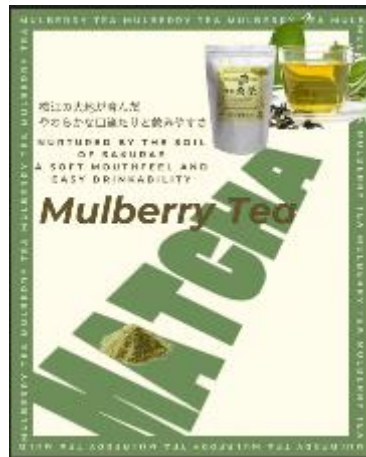
* 取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)

④発表会



⑤生徒の提案



⑥発表会ふりかえり (保護者とのトークフォークダンス)



*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。
(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)